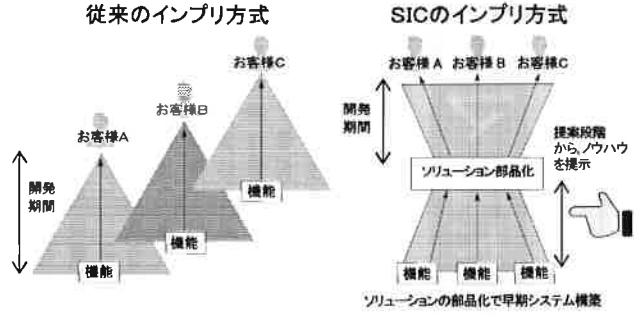


機械・IT

「FPSspi」を製品化

日本電通のグループ会社、エス・アイ・シー(SIC)は、食品工場での販売、開発生産の統合を実現するソリューションシステム「FPSspi」(エフ・ピー・エス・アイ・シー・アイ Food Production System & Solution for productivity improvement)を製品化し、9月1日から販売を開始する。食品製造業界における多品種少量生産や製品ライフサイクル(LC)の短命化に対応する。生産管理R・P・i・C・S(開発R・J・B・アドバンス・テクノロジー)社をエンジンに、SICがもつ食品製造業向けソリューションを体系化した統合パッケージだ。

食品製造業向け開発生産一体型システム



エス・アイ・シー

多品種少量生産や製品LC短命化対応

最大の特徴は、統合レシビ・コンセプトと呼ぶ製品企画から、試作開発、量産準備、量産へと開発データーベース(DB)と量産DBを連携する、開発支援と生産管理ソリューション。量産から上げの迅速化を実現し、木格化する食品工場での多品種少量生産に対応する。

FPSspiは、ソリューションの部品化と呼ぶSIC独自のシステム開発導入手法で、システム導入の早期化を実現する。ユーザの課題やニーズに対する解決策を標準化されたソリューション(機能の集束)を組み合わせることで、目的とする生産モデルを提案段階で提示できる。

パッケージ価格は生産管理システム一式で920万円から。

内田洋行 「キントーン」を使い 問い合わせ一元管理 8月31日からセミナー

内田洋行は8月31日から12月8日まで、東京・日本橋のサイボウズ東京オフィスで、全5回となるセミナー「キントーン」でできる「お問合せ管理」を見えない！知らない！探せない！からの脱却」を実施するサイボウズ共催。各回とも10社限定(1社3人まで)。費用は無料で事前登録が必要となる。顧客からの問い合わせ手段は、電話・メール、問い合わせページ(Webフォーム)と多岐にわたる。この問い合わせが一元管理できておらず、管理していても蓄積された情報を活用(共有・公開・分析など)できていない場合がある。セミナーではこの悩みを解決すべく、サイボウズのクラウド型開発基盤「キントーン」を元に問い合わせ管理システムの導入事例を紹介する。

内田洋行 ICT環境を見 ワークスタイル 9月9日にセミナー

内田洋行は9月9日、同社の東京・新川本所で「知的生産性研究所×ICTワークスタイル変革セミナー」を行う。企業を取り巻く環境変化が著しい今、より創造的で活力ある組織風土を目指し、横断的で素早いコミュニケーション、情報や知識の共有と活用、時間生産性の向上などが求められている。「働き方」「それをサポートするICT環境」を見直す企業が増えている。「理想の働き方とは」「なぜ働き方を変えるのか」という目的や目標が曖昧なままでは、変革の成功は望めない。同セミナーでは、変革の理想形と変革成功の要件である現場部門の参画について、実践

内田洋行 ITS 製 E

内田洋行は、食品製造業向けに導入された革新的な現場部門の参画について、実践

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

IDBの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。安全口ロボットの導入を促す。

ヤパン内で行われた。

計画採用でき 安定労働力に

外国人技能実習制度

のメリットは退職率が極めて低く、3年間限定の社員を計画的に採用できることだ。安定した労働力として3年

慢性人手不足を解消

応してもらえ。

現状は水産や農業、建設などの技能労働が多く、通常は1年限定だ。製パン業は始まったばかりだが、技能取得に時間がかかるため、3年間の日本滞在が可能になる。母国に帰国してから「パン屋を開業したい」「自分の店を持ちたい」といった夢をかなえることも可能で、留学生には人気の職種だ。

ベーカーの規模や社員数によって受け入れられる技能実習生の

見極めが必要 送付・受入の

日本では約16万人の技能実習生が働くが、

必要になる。母国側の仕事に対する姿勢だけでなく、日本側での賃金未払いなどさまざまな問題をクリアしなくてはならない。同組合ではベトナムに130

ある人材派遣会社の中

から技能訓練学校を併

設した人材派遣会社のエス・アイ・社と安定した関係を築く。エス・アイ社ではIQテスト、性格検査、正確性・迅速性テストなどを経た成

特別講師として、変革の理想形と変革成功の要件である現場部門の参画について、実践

経済流通サービス組合 宇佐見寛アドバイザーが事例紹介

同組合の宇佐見寛氏、実習事業推進アドバイザー(ティードラス代表)は8月上旬「人手不足対応セミナー」で、製パン業界における外国人技能実習生導入の事例を紹介した。国内の製パン業界では人手不足が慢性化し、職人が育ちにくい。宇佐見氏は「安い労働力を海外から手に入れるという考え方を否定する。実習生にもメリットがあるように意欲の高いアジア人を受け入れ、3年間の修業を経て「帰国後も製パン業に携われる技能を身につけさせることが大切」と語り、2回間の発展に結びつけるような成功事例を話した。これは東京ビッグサイトで開催のバティスリー&ブライランジェリー・ジ



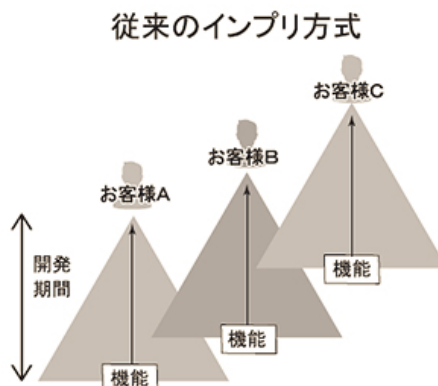
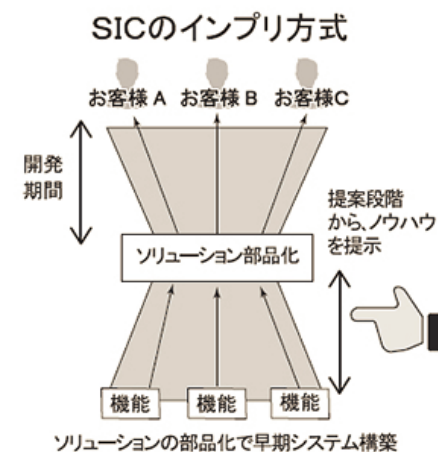
右から講演者の宇佐見寛氏、倉田博和ティジ社長、ベトナムからの技能実習生、ズンさん、オアンさん、ゴックさん

製パン業界の外国人実習生導入

			
<p>ニュース / 水産加工</p> <p>近畿大学、南紀白浜で「におわな」の試食販売</p>	<p>ニュース / 調味</p> <p>丸美屋食品工業、「麻婆豆腐の素」売上げ最高更新 キャンペーン応募数も</p>	<p>ニュース / 機械・資材・IT</p> <p>エス・アイ・シー、食品製造業向け開発生産一体型システム「FPS Spi」を製品化</p>	<p>キャンペーン / 飲料</p> <p>カゴメ九州支店とイオン九州、ジュース用トマト「漂々子」無料配布</p>

## エス・アイ・シー、食品製造業向け開發生産一体型システム「FPS Spi」を製品化

機械・資材・IT ニュース 2016.08.22 11402号 04面



日本電通のグループ会社、エス・アイ・シー（SIC）は、食品工場の販売、開発、生産の統合化を実現するソリューションシステム「FPS Spi」（エフ・ピー・エス・エス・ピー・アイ、Food Production System & Solution for productivity improvement）を製品化し、9月1日から販売を開始する。食品製造業界における多品種少量生産や製品ライフサイクル（LC）の短命化に対応する。生産管理R-PICS（開発元=JBアドバンスト・テクノロジー社）をエンジンに、SICがもつ食品製造業向けソリューションを体系化した統合パッケージだ。（江端哲也）

### ●多品種少量生産や製品LC短命化対応

最大の特徴は、統合レシピ・コンセプトと呼ぶ製品企画から、試作開発、量産準備、量産へと開発データベース（DB）と量産DBを連携する、開発支援と生産管理ソリューション。量産立ち上げの迅速化を実現し、本格化する食品工場の多品種少量生産に対応する。

FPS Spiは“ソリューションの部品化”と呼ぶSIC独自のシステム開発導入手法で、システム導入の早期化を実現する。

ユーザーの課題やニーズに対する解決策を標準化されたソリューション（機能の集合）を組み合わせることで、目的とする生産モデルを提案段階で提示できる。

パッケージ価格は生産管理システム一式で920万円から。